

Sun Java™ System Administration Server リリースノート (Microsoft Windows 版)

バージョン 5.2 2005Q4

Part No. 819-5808

このリリースノートには、Sun Java System Administration Server 5.2 2005Q4 (Microsoft Windows 版) のリリース時点で判明している重要な情報が含まれています。既知の問題点と制限事項、およびその他の情報が説明されています。Administration Server 5.2 をお使いになる前に、このリリースノートをお読みください。

このリリースノートの最新バージョンは、<http://docs.sun.com/app/docs/prod/entsys.05q4#hic> の Sun Java System マニュアル Web サイトで参照できます。ソフトウェアをインストールおよび設定する前、およびその後も定期的に Web サイトを参照して、最新のリリースノートや製品マニュアルを確認してください。

このリリースノートは、次の節で構成されています。

- [リリースノートの変更履歴](#)
- [Administration Server 5.2 2005Q4 の概要](#)
- [このリリースで修正されたバグ](#)
- [重要な情報](#)
- [既知の問題および制限](#)
- [再配布可能なファイル](#)
- [問題の報告とフィードバックの方法](#)
- [その他の情報](#)

このリリースノートで参照先として示しているサードパーティーの URL で、追加情報や関連情報を得ることができます。

注 Sun は、このリリースノートで示されているサードパーティーの Web サイトを使用できるかどうかについては責任を負いません。また、これらの Web サイトまたはリソースで利用可能なコンテンツ、広告、製品、またはその他の資料を保証したり、これらに対して責任を負ったりすることはありません。さらに、これらの Web サイトまたはリソース上で、またはこれらを通して利用可能なコンテンツ、商品、またはサービスにより生じた、またはこれらを使用または信用したことに関連する実際の、または申し立てられた損害や損失に対しても責任を負いません。

リリースノートの変更履歴

表 1 変更履歴

日付	変更点
2006年2月	商用リリース
2005年11月	ベータリリース

Administration Server 5.2 2005Q4 の概要

Administration Server とサーバーコンソールは、Sun Java System サーバーソフトウェアを管理するためのインストール可能な単一コンポーネントとして、Sun Java Enterprise System インストーラから提供されます。サーバーコンソールは、Directory Server や Administration Server のインスタンスと連携して動作するスタンドアロン Java アプリケーションです。サーバーコンソールは Sun Java System ソフトウェアに対するフロントエンドの管理アプリケーションとしての役割を果たし、設定ディレクトリに登録されているすべてのサーバーやアプリケーションを検出したり、これらをグラフィカルインタフェースに表示したりします。さらに、ユーザー情報の追加や編集をはじめ、これらのサーバーやアプリケーションに対するユーザーの管理や設定を可能にします。

ここでは、次の内容について説明します。

- [Administration Server 5.2 2005Q4 の新機能](#)
- [ハードウェアおよびソフトウェアの要件](#)

Administration Server 5.2 2005Q4 の新機能

Administration Server 5.2 2005Q4 は、Administration Server 5.2 2004Q2 の保守用リリースです。このリリースでは、新しい機能は導入されていません。

Administration Server 5.2 2005Q4 で修正されたバグについては、[3 ページの「このリリースで修正されたバグ」](#)を参照してください。

Administration Server コマンドは、マニュアルページとして記載されるようになりました。詳細については、[5 ページの「ドキュメントに関する注意事項」](#)を参照してください。

ハードウェアおよびソフトウェアの要件

このリリースの Administration Server 5.2 2005Q4 には、次のソフトウェアが必要です。

警告 Administration Server は他のサーバーの管理用にインストールされるため、現実的および全体的な要件を把握するために、管理対象となる他のサーバーの RAM および空きディスク領域の条件を以下の条件に追加する必要があります。

表 2 Windows のハードウェアおよびソフトウェアの要件

コンポーネント	プラットフォームの要件
オペレーティングシステム	Microsoft Windows 2000 Advanced Server, Service Pack 4 Microsoft Windows 2003 Enterprise Server Microsoft Windows XP Professional, Service Pack 2
RAM	512M バイト
空きディスク領域	50M バイト

注 Administration Server 5.2 は、Windows 2000 Server、Windows 2003 Server、Windows XP SP2 での妥当性が検査されています。

このリリースで修正されたバグ

表 3 Administration Server 5.2 2005Q4 で修正されたバグ

バグ番号	バグの概要
6210901	ディレクトリサーバーコンソール: 大文字と小文字の区別が原因でグループメンバーを削除できない
6252097	HTTP 管理インタフェースによるセキュリティー露出の可能性がある
6269410	管理サーバーのアップグレード時に間違ったバージョンが表示される
6196837	コンソールが英語モード以外で実行されている場合、管理者の詳細検索に失敗する

重要な情報

この節では、次のトピックについて説明します。

- [インストール上の注意](#)
- [ドキュメントに関する注意事項](#)
- [障害者のためのアクセシビリティ機能](#)

インストール上の注意

パッチの要件およびインストールについては、次の節を参照してください。

- [パッチ要件に関する情報](#)
- [一般的なインストール情報](#)

パッチ要件に関する情報

次の表に、整合パッチの番号と最低バージョンを示します。ここに示されているパッチはすべて、アップグレードで必要とされる最低バージョンです。このドキュメントの出版後に新しいバージョンのパッチが発行されている可能性があります。新しいバージョンには、パッチの末尾に異なるバージョン番号が示されています。たとえば、123456-04 は 123456-02 よりも新しいバージョンですが、パッチ ID は同じです。各パッチに固有の手順については、README ファイルを参照してください。

パッチを利用するには、<http://sunsolve.sun.com> にアクセスしてください。

表 4 Windows 版の Administration Server 5.2 2005Q4 の整合パッチ

パッチ番号	パッチの説明
121529-01	Windows (MSI): Sun Java™ System Administration Server 5 2005Q4

Administration Server を JES3 から JES4 にアップグレードするための手順については、『Sun Java Enterprise System 2005Q4 Upgrade Guide for Microsoft Windows』(<http://docs.sun.com/app/docs/doc/819-4461>) を参照してください。

一般的なインストール情報

Administration Server を Administrator として実行する場合、管理ユーザーが開始するコマンドもすべて Administrator として実行されます。管理者パスワードに対する機密性とセキュリティーについての同じ規則を、サーバーの Administrator についても適用する必要があります。

ドキュメントに関する注意事項

製品のバージョン番号

Administration Server のマニュアルとコンソールには、製品のバージョン番号が 5.2 と表記されている部分があります。Administration Server 5 2005Q4 は、Administration Server 5.2 の保守用リリースです。

ローカライズされたマニュアル

ローカライズされたマニュアルは、利用可能になった時点で <http://docs.sun.com/> に掲載されます。

障害者のためのアクセシビリティ機能

このメディアの出版以降にリリースされたアクセシビリティ機能を入手するには、Sun に米国リハビリテーション法 508 条に関する製品評価資料を請求し、その内容を確認して、どのバージョンが、アクセシビリティに対応したソリューションを配備するためにもっとも適しているかを特定してください。更新バージョンのアプリケーションは、

<http://sun.com/software/javaenterprisesystem/get.html> にあります。

アクセシビリティに対する Sun のコミットメントについては、<http://sun.com/access> を参照してください。

既知の問題および制限

この節では、Administration Server 5.2 2005Q4 (Windows 版) の既知の問題および制限事項について説明しています。次のように分類しています。

- セキュリティー
- インストール、アンインストール、および移行

セキュリティ

エラーメッセージが表示されない (6215658)

管理サーバーで SSL を有効にしたあと、コマンドモードで再起動するようプロンプトが表示されます。このプロンプトを無視し、管理サーバータスクの「再起動」ボタンから再起動しようとするすると、サーバーは再起動に失敗しますが、再起動するかのように動作します。適切なエラーメッセージが表示されません。

回避策

なし。

インストール、アンインストール、および移行

外部セキュリティデバイスの管理がコンソールでサポートされない (4795512)

Sun Crypto Accelerator 1000 Board などの外部セキュリティデバイスの管理が、コンソールでサポートされていません。

回避策

外部セキュリティデバイスの管理は、コマンド行を使用して行います。

Configuration Directory Server のインストール中、ログに重複値エラーが記録される (4841576)

Directory Server の設定中、新しいサーバーのインストールごとに、サーバーグループエントリ上の ACI が追加されます。Administration Server が Directory Server よりも後にインストールされると、エントリがすでに存在し、ACI 値もそのエントリ上にすでに存在します。このような場合、次のようなメッセージが Configuration Directory Server のログに記録されます。

```
[07/May/2004:16:52:29 +0200] - ERROR<5398> - Entry - conn=-1 op=-1msgId=-1  
- Duplicate value addition in attribute "aci" of entry "cn=Server Groups,  
cn=sorgho.france.sun.com, ou=france.sun.com,o=NetscapeRoot"
```

回避策

エラーメッセージを無視します。

Administration Server および Directory Server のインストール中に複数バイト文字を使用できない (4882927)

インストールするときに、複数バイト文字をサフィックス名以外で使用すると、Directory Server および Administration Server の設定が失敗します。

回避策

サフィックス名以外のすべてのフィールドでは、1 バイト文字を使用します。

Administration Server のインストール日付が正しくない (4908818)
Administration Server のインストール日付が正しい日付ではありません。

回避策

Administration Server のインストール日付を無視します。

サーバーコンソールまたは certutil ツールを使用して一連の CA 証明書をインポートできない (4913224)
サーバーコンソールまたは certutil ツールを使用して一連の CA 証明書をインポートできません。

回避策

サーバーコンソールまたは certutil ツールを使用して、1 回に 1 つずつの CA 証明書をインポートします。

Administration Server が Directory Proxy Server よりも先にバックアウトされると、バックアウトに失敗する (5015762)

Administration Server が Directory Proxy Server よりも先にバックアウトされると、バックアウトに失敗します。

回避策

Directory Proxy Server のバックアウトを Administration Server のバックアウトよりも先に行います。
Directory Proxy Server の更新とバックアウトについては、『Java Enterprise System アップグレードと移行』を参照してください。

Directory Proxy Server Console を起動できない (5041840)

インストール後に、Configuration Directory Server よりも先に Administration Server を起動すると、Directory Proxy Server が Administration Server にアクセスできません。この場合は、Directory Proxy Server を起動できません。

回避策

Administration Server を起動する前に Configuration Directory Server を起動します。

再配布可能なファイル

Sun Java System Administration Server 5.2 2005Q4 には、ユーザーによる再配布が許可されているファイルは含まれていません。

問題の報告とフィードバックの方法

Sun Java System Administration Server で問題が発生した場合は、次のいずれかの方法で Sun カスタマサポートにご連絡ください。

- Sun Software Support Services
<http://www.sun.com/service/sunone/software>
このサイトには、Online Support Center、ProductTracker へのリンクと、保守プログラムやサポート連絡先の電話番号へのリンクがあります。
- SunSolve サポートの Web サイト
<http://sunsolve.sun.com>
このサイトには、パッチ、サポートドキュメント、セキュリティ情報、および Sun System Handbook が含まれています。
- 保守契約先に電話連絡してください。

最善の問題解決のため、サポートに連絡する際には次の情報をご用意ください。

- 問題が発生した状況および操作への影響などの、問題の具体的説明
- マシン機種、OS バージョン、および製品のバージョン (問題に関係するパッチおよびその他のソフトウェアを含む)
- 問題を再現するための具体的な手順の説明
- エラーログまたはコアダンプ

Sun Java System Administration Server の話題が議論されている次のフォーラムを購読すると、有益な情報を得られます。

<http://swforum.sun.com>

コメントの送付先

Sun では、マニュアルの品質を向上するために、お客様からのコメントや提案をお待ちしております。Sun へのフィードバックを送信するには、次の Web サイトのフォームを使用してください。

<http://www.sun.com/contact/feedback/?refurl=http://www.sun.com>

該当するフィールドに、マニュアルの正式なタイトルと Part No. を入力してください。この Part No. はマニュアルのタイトルページまたはドキュメントの先頭に記載されていて、通常は 7 桁または 9 桁の数字です。たとえば、この Administration Server 5.2 リリースノート の Part No. は 819-5808 です。

その他の情報

次の場所には、役立つ Sun Java System 情報があります。

- Sun Java System のマニュアル
<http://docs.sun.com/app/docs/prod/entsys.05q4#hic>
- Sun Java Enterprise System ソフトウェアサービス
<http://www.sun.com/service/products/software/javaenterprisesystem>
- Sun Java System ソフトウェア製品およびサービス
<http://www.sun.com/software>
- Sun サポートおよびトレーニングサービス
<http://training.sun.com/>
- Sun Java System サポートおよびナレッジベース
<http://sunsolve.sun.com>
- Sun Java System コンサルティングおよび上級者向けサービス
<http://www.sun.com/service/products/software/javaenterprisesystem>
- Sun 開発者向け情報
<http://developers.sun.com>
- Sun 開発者サポートサービス
<http://www.sun.com/developers/support>
- Sun のソフトウェアデータシート
<http://www.sun.com/software>

Copyright © 2006 Sun Microsystems, Inc. All rights reserved.

本書で説明する製品で使用されている技術に関連した知的所有権は、Sun Microsystems, Inc. に帰属します。特に、制限を受けることなく、この知的所有権には、<http://www.sun.com/patents> の一覧に示される米国特許、および米国をはじめとする他の国々で取得された、または申請中の特許などが含まれています。

SUN PROPRIETARY/CONFIDENTIAL.

U.S. Government Rights - Commercial software. Government users are subject to the Sun Microsystems, Inc. standard license agreement and applicable provisions of the FAR and its supplements.

ご使用は、ライセンス条項に従ってください。

本製品には、サードパーティーが開発した技術が含まれている場合があります。

本製品の一部は、カリフォルニア大学からライセンスされている Berkeley BSD システムに基づいて開発されている場合があります。

Sun、Sun Microsystems、Sun ロゴ、Java、および Solaris は、米国およびその他の国における Sun Microsystems, Inc. の商標または登録商標です。すべての SPARC 商標は、米国 SPARC International, Inc. のライセンスを受けて使用されている、米国および他の国々における同社の商標または登録商標です。

その他の情報